



【基本方針＝中期方針・年度計画の推進】

平成29年度は中期方針（平成27～29年度）の最終年度であり、中期目標の達成を最優先した年度計画を策定し、着実に実現する。

【当所が目指す姿】（行動指針）

地域商工業者の方々が、数ある支援機関の中から当会議所を選び、その支援内容に満足し、会員であり続けていただくことが、当所の存在意義を高める。**ブランドの向上**。

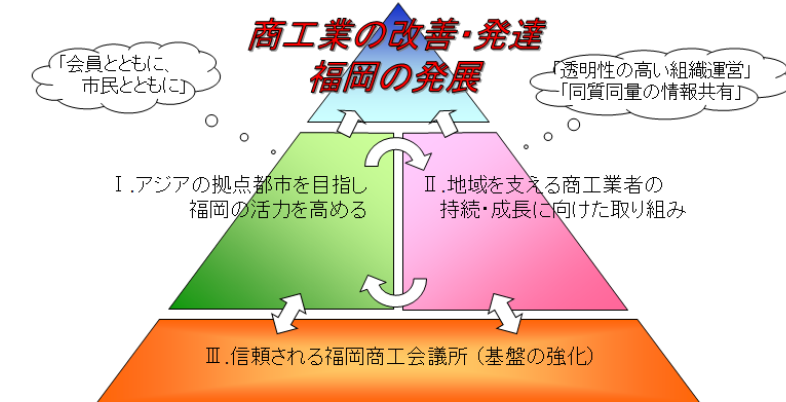
そのために、会員企業である現場の声に耳を傾け、職員一人ひとりが**スピード感**をもって課題解決に取り組み、仕事のやり方に不断の工夫・改善を重ね、部署間連携によりシームレスな支援を行い、期待を上回るサービスを提供していく。

あわせて、情報発信を積極的に行い、支援実績や成果を事業者や地域と共有する。

☀️ : 29年度 重点強化項目

- ・人材不足・人手不足に対する働き方改革を含めた対応・取り組み強化
- ・中小企業におけるイノベーションの促進、労働生産性の向上
- ・国内外の観光需要の取り込みに向けた活動の強化
- ・企業の海外展開支援

【中期方針(平成27年度～平成29年度)】



I. アジアの拠点都市を目指し福岡の活力を高める

(1) 福岡の強みを活かした、経済・産業振興

①「食」を通じた関連産業の振興

- ・九州一円の食でバイヤー・消費者に九州・福岡の食をアピールする「FoodEXPO」、市域内の飲食事業者を発掘する「うまかもん市」、バイヤーとの商談の場を提供する「個別商談会」を活動の柱として、**BtoB、BtoC両面から、食ブランド強化を通じた産業振興に取り組む**。
- ・出展(店)者アンケート、来場者アンケート結果の分析を踏まえ、事業のブラッシュアップを図る。
- ・セラーとバイヤーのコミュニケーション促進のため、商談後、交流会やセミナーを開催する。

【主要事業】 Food EXPO Kyushu、博多うまかもん市、個別商談会 など

②「ファッション」を通じた関連産業の振興

- ・「福岡アジアコレクション(FACo)」「ファッションウィーク福岡(FWF)」を活動の柱として、「ファッションの街・福岡」のブランド化を図る。
- ・「ファッション＝生活」と大きく捉え、食・観光・生活関連事業との連携を図る。
- ・FACo10周年を契機に、これまでの成果と課題を総括し、今後の展開を検討する。

【主要事業】 FACo、海外FACo、FWF など

③「クリエイティブ関連企業」の集積を通じた産業振興

- ・ゲーム、映像、音楽等のコンテンツ関連企業のみならず、IoTやICT等情報関連企業の集積を活かした中小企業の成長支援を図る。
- ・中小企業におけるイノベーション促進に向けて、IoT・ICTの概念や、それらを活用してのビジネスチャンスの創出、労働環境の改善に関する情報提供を行うセミナーやワークショップを通して、「気づき」や「出会い」を創出し、ビジネスマッチングにより成功事例を生み出す。

【主要事業】 イノベーションセミナー及びワークショップ事業 など

④「おせったい」の推進による経済振興

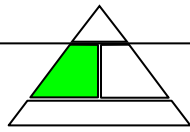
- ・どんたくや博多をどりなどの観光資源を磨き、国内外の観光需要の取り込みを図る。
- ・ラグビーワールドカップ(RWC)、東京オリンピック・パラリンピック(文化プログラム取り組み)、世界水泳等の世界的イベントについて、関係団体と連携した体制を整備し、具体的な取り組みを推進する。
- ・「おもてなし」関連事業を拡充する。

【主要事業】 どんたくクーポン、観劇ツアー、九州広域での連携、九州観光塾(仮称)、観光商談会、福商「おもてなし」プロジェクト、インフラ整備やMICE誘致等の要望活動 など

(1) 福岡の強みを活かした、経済・産業振興

事業および施策	担当グループ	達成目標 (目標項目)	目標値(数値または到達水準)			(参考) H28 見込み	
			年間	第1四半期	第2四半期(累計)		第3四半期(累計)
①「食」を通じた関連産業の振興 ○Food EXPO Kyushu	産業振興G	【BtoBイベント】 ・個別商談件数 ・個別商談成約数 ・出展者 ・来場者	・720件 ・135件 ・150社 (県内5割) ・5,000人	・実行委員会開催 (事業計画、予算) ・出店者募集開始	・バイヤー募集開始 ・訪問商談会等決定	・720件 ・135件 ・150社 (県内5割) ・5,000人	・713件 ・134件 ・152社 (県内5割) ・4,310人
		【BtoCイベント】 ・出店者 ・来場者 ・販売金額	・80社 ・14万人 ・5,400万円			・80社 ・14万人 ・5,400万円	・82社 ・13.6万人 ・4,100万円
○博多うまかもん市	産業振興G	・新規出店者 ・来場者 ・販売金額 ・アンケート満足度	・10社 ・3.3万人 ・3,500万円 ・70%(出店者)、 90%(来場者)	日程、企画の検討	・企画確定 ・出店者募集開始	出店者決定	・11社 ・3万人 ・3,185万円 ・49%(出店者)、 96%(来場者)
②「ファッション」を通じた関連産業の振興 ○福岡アジアファッション産業振興事業	産業振興G	【FACo】 ・福岡ブランド数 (うち新規ブランド数) ・来場者数	・15社 (2社) ・7,500人	事業計画・予算決定	・FACoブランド募集開始	・後援名義依頼 ・審査会実施	・14社 (3社) ・7,500人 (3/18実施)
		【FWF】 ・来場者数 ・参加コミュニティ 増加数 ・実施イベント増加数	【FWF】 ・52.5万人 ・H28実績比10% 増 ・H28実績比10% 増				・企画発形式、事業説明会、マッチングミーティング開催 ・協賛獲得
③「クリエイティブ関連企業」の集積を通じた産業振興 ○クリエイティブ関連企業と他産業の連携推進 イノベーションセミナー及びワークショップ	産業振興G	・セミナー参加者数 ・ワークショップアンケート満足度 ・ビジネスマッチング件数	・100名 ・7割満足 ・10件	・100名 ・-	・100名 ・7割満足 ・-	・100名 ・7割満足 ・10件	・- ・- ・2件
④「おせったい」の推進による経済振興 ○博多どんたく港まつり (福岡市民の祭り振興会事務局)	地域振興G	【どんたく】 ・集客数 【どんたくクーポン】 ・掲載企業数 ・掲載企業満足度	【どんたく】 ・200万人 【どんたくクーポン】 ・50社 ・85%	【どんたく】 ・200万人 【どんたくクーポン】 ・50社 ・-	【どんたく】 ・200万人 【どんたくクーポン】 ・50社 ・85%	【どんたく】 ・200万人 【どんたくクーポン】 ・50社 ・85%	【どんたく】 ・200万人 【どんたくクーポン】 ・24社 ・80%
	地域振興G	・観劇ツアー実施 ・伝統芸能振興会館(仮称)開設 ・伝統芸能振興会新規会員数	・3ツアー ・会館開設 ・30社	・-	・観劇ツアー募集・作成 ・会館開設 ・新会員募集(継続)	・3ツアー ・会館開設 ・30社	・3ツアー ・- ・0社
○観光商談会	地域振興G	・商談件数 ・新規バイヤー招聘率 ・新規参加者割合 ・FAMトリップ参加バイヤー数	・400件 ・60% ・60% ・8社	他エリア商談会でのバイヤー発掘	ツーリズムEXPOでのバイヤー発掘	・バイヤーの選定 ・参加企業募集	・343件 ・53% ・50% ・7社
○政策提言・要望事業	地域振興G	・RWC機運醸成イベント数	・3回	・1回	・2回	・3回	・5回

I. アジアの拠点都市を目指し福岡の活力を高める



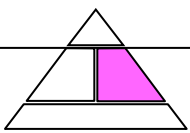
(2)アジアの拠点都市に相応しい都市機能整備

- ①アジアから人々を集められる施設の整備・活用
 - ②空港、港湾の早期整備
 - ③将来を見据えた交通網の整備
 - ④「おせっかい」の街づくり
- ・ 中小企業に関する統計・調査データやヒアリングによる現場の生の声(商工業者、地域の課題やニーズ)に基づく要望活動の展開と施策実現を図る。
- ・ 行政との政策協議の充実を図り、提言・要望の実現度向上に取り組む。
- ・ インバウンド他経営環境の変化に応じた街づくり構想・施策の検討並びに提言を行う。
- 【主要事業・施策】** 市政提言、要望活動、記者会見・会報誌・webなどでの情報発信、福岡の未来構想委員会 など

(2)アジアの拠点都市に相応しい都市機能整備

事業および施策	担当グループ	達成目標 (目標項目)	目標値 (数値または到達水準)			(参考) H28 見込み	
			年間	第1四半期	第2四半期(累計)		第3四半期(累計)
①アジアから人々を集められる施設の整備、活用 ②空港、港湾の早期整備 ③将来を見据えた交通網の整備 ④「おせっかい」の街づくり							
○政策提言・要望事業	企画広報G	・要望・意見表明 ・提言内容・実現状況の発信	・多様なチャネルから事業者の声を集約し提言提出 ・提言内容・実現状況の発信	意見照会の実施	市提言承認	市等への提言提出・周知	・市政提言実施 ・提言内容発信

II. 地域を支える商工業者の持続・成長に向けた取り組み



(1)事業者の持続・成長のための支援

- ①チャレンジする商工業者への質の高い支援の実施
 - ②販売力・営業力強化に向けた支援の充実
 - ③多様性ある人材確保支援への取り組み
 - ④人材育成支援の強化
- ・ 巡回や窓口支援を通じて、市内中小企業のうち約6割を占める小規模事業者の支援に注力する。
- ・ 小規模事業者のライフステージに応じ、経営改善提案や事業計画策定支援、経営革新等を企業に寄り添った形で実施する。
- ・ 中小企業における労働生産性向上に向けて、クラウド会計をはじめとしたICTツールの導入を促進する。
- 【主要事業・施策】** 巡回・相談窓口・専門家派遣、講習会、ICTツールの活用支援 など
- ・ 企業の海外展開を支援するため、海外向け商談会を重点化する。
- ・ 海外展開にも資するネット通販に取り組むためのセミナー・商談会を開催する。
- ・ TPPの動向を含め、経済連携協定に関する最新情報を提供する。
- 【主要事業・施策】** 各種商談会(物流面でのフォローを含む)、プレゼンチェックセミナー など
- ・ 人手不足・人材不足の全業種での深刻化を受け、会社合同説明会等の既存事業の実施時期・開催形式を見直し、地域の企業でより多くの採用につながるように取り組む。
- ・ これまで当所の支援が弱かったUIターンや中途人材採用に対する取り組みを強化する。
- ・ 行政・民間団体との連携により、高齢者、若者、女性、外国人、留学生など多様な人材を企業が活用しやすい体制を整備する。
- 【主要事業】** 会社合同説明会、企業と学校との情報交換会、次世代を担う人材力向上支援事業
《人材確保セミナー、中途人材確保支援プラットフォーム、会議所キャラバン事業(他県での学内就職説明会)》、福利厚生充実による定着支援(生命共済等)、要望活動 など
- ・ 企業のニーズを的確に把握し、ニーズに合った実務能力の向上支援に努める。
- 【主要事業】** 各種検定試験、実務研修講座、パソコンスクール など

(1)事業者の持続・成長のための支援

事業および施策	担当グループ	達成目標 (目標項目)	目標値 (数値または到達水準)			(参考) H28 見込み	
			年間	第1四半期	第2四半期(累計)		第3四半期(累計)
①チャレンジする商工業者への質の高い支援の実施							
○経営改善支援事業							
・訪問による経営指導	地域支援第一G 地域支援第二G	巡回軒数	8,000軒	2,000軒	4,000軒	6,000軒	8,500軒
・窓口による経営指導	地域支援第一G 地域支援第二G 経営支援G	マル経融資推薦	120件	30件	60件	90件	100件
・経営力向上支援	地域支援第一G 地域支援第二G 経営支援G	経営改善提案件数	300件	75件	150件	225件	200件
		事業計画策定支援	200件	50件	100件	150件	150件
		経営革新計画承認件数	60件	15件	30件	45件	60件
②販売力・営業力強化に向けた支援の充実							
○商談会事業							
・地域食品企業商談会開催及び見本市出展事業	産業振興G	・商談数 ・成約数	・1,200件 ・300件	・100件 ・20件	・300件 ・60件	・1,100件 ・220件	・1,160件 ・282件
○商談関連セミナー事業	産業振興G	参加者数	200名	—	100名	200名	384名
③多様性ある人材確保支援への取り組み							
○人材確保支援事業							
・会社合同説明会	商業・雇用支援G	・参加企業数 ・求職者動員数	・250社 ・1,800名	・135社 ・1,000名	・250社 ・1,800名	・250社 ・1,800名	・262社 ・1,807名
・次世代を担う人材力向上支援事業	商業・雇用支援G	就職情報交換会参加企業数	140社	70社	140社	140社	140社
		セミナー参加人数	240名	60名	180名	240名	180名
		福岡県プロフェッショナル人材センターへの斡旋企業数	15社	3社	6社	11社	—
		キャラバン事業参加企業数	10社	—	10社	10社	—
○生命共済	会員組織・共済G	・新規加入人数 ・年度末共済加入人数	・480人 ・10,500人	・120人 ・—	・240人 ・—	・360人 ・—	・480人 ・10,500人
④人材育成支援の強化							
○ビジネス実務能力検定							
・簿記検定	検定・企業研修G	受験者数	13,450名	3,950名	3,950名	9,350名	13,340名
・販売士検定	検定・企業研修G	受験者数	1,280名	—	500名	500名	1,272名
○各種実務講座、スクール							
福商実務研修講座	検定・企業研修G	・受講者数 ・年間収入	・1,434名 ・20,882千円	・654名 ・9,431千円	・1,042名 ・15,136千円	・1,387名 ・20,187千円	・1,370名 ・20,534千円

II. 地域を支える商工業者の持続・成長に向けた取り組み

(2) 創業支援(事業承継・第2創業含む)

① 創業希望者の掘り起こしと具体的支援の強化

- ・ 起業マインド醸成をはじめ創業後のフォローまで各段階に応じたきめ細かい創業支援を実施する。
- ・ 創業希望者・創業者・ベンチャー企業と既存企業のマッチングにより、イノベーションを促進する。

【主要事業】 起業マインド醸成セミナー、福岡起業塾、スタートアップセレクション、事業引継ぎ支援センター、後継者人材バンク など

② 女性が創業しやすい環境づくり

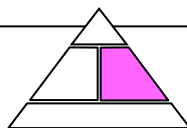
- ・ 女性起業塾をはじめ、その後のフォロー体制の充実を図る。
- ・ 女性団体との連携を強め、創業希望者の掘り起こしを行う。

【主要事業】 福岡女性起業塾 など

③ 外部との連携推進

- ・ 創業関係団体等と連携した事業実施で、市内での創業者を増やす。

【主要事業】 創業支援ネットワークFUKUOKA事業、スタートアップFUKUOKA など



(2) 創業支援(事業承継・第2創業含む)

事業および施策	担当グループ	達成目標 (目標項目)	目標値 (数値または到達水準)			(参考) H28 見込み	
			年間	第1四半期	第2四半期(累計)		第3四半期(累計)
① 創業希望者の掘り起こしと具体的支援の強化							
○ 創業支援事業							
・ 学生及び創業希望者向け起業マインド醸成セミナー	経営支援G	・ 開催回数 ・ 参加者数	・ 6回 ・ 450名	・ 1回 ・ 150名	・ 3回 ・ 250名	・ 5回 ・ 350名	・ 9回 ・ 500名
・ 福岡起業塾	経営支援G	・ 支援件数 ・ 創業件数(H29受講; 1年後) ・ 創業件数(H28受講)	・ 45件 ・ 32件/45件 ・ 32件/45件	・ -- ・ -- ・ 20件/45件	・ 22件 ・ -- ・ 25件/45件	・ 45件 ・ 5件/45件 ・ 30件/45件	・ 45件 ・ 12件/45件(H28受講) ・ 30件/43件(H27受講)
② 女性が創業しやすい環境づくり							
○ 女性起業塾							
	経営支援G	・ 支援件数 ・ 創業件数(H29受講; 1年後) ・ 創業件数(H28受講)	・ 15件 ・ 8件/15件 ・ 9件/18件	・ -- ・ -- ・ 3件/18件	・ -- ・ -- ・ 6件/18件	・ -- ・ -- ・ 9件/18件	・ 18件 ・ 0件/18件(H28受講) ・ 11件/18件(H27受講)
③ 外部との連携推進							
○ 創業支援ネットワークFUKUOKA事業							
	経営支援G	支援(利用)延べ件数	100件	25件	50件	75件	140件

III. 信頼される福岡商工会議所(基盤の強化)

① 活発な会員活動の推進

- ・ データベースによる利用分析等から会議所事業の充実・強化と会員満足度の向上を通じた、新規会員の入会拡大に取り組む。
- ・ 会員が会議所活動に参加しやすい土壌をつくるため、会員事業所同士が気軽に交流・懇親でき、ビジネスマッチングに繋がる機会の充実に取り組む。

【主要事業・施策】 会員増強活動、会員交流会 など

② 外部との連携強化

- ・ 行政との政策協議の充実を図り、提言・要望の実現度向上に取り組む。
- ・ 福商連・九商連の各地会議所や行政等との連携により観光振興に一体的に取り組む。

【主要事業】 国・県・市等への要望、意見交換会、記者会見・政党懇談会での意見表明、九商連「観光委員会」、九州観光塾(仮称) など

③ 事務局機能の強化と活動量の向上

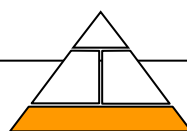
- ・ 事業や事務の抜本的見直しにより、当所における生産性の向上を図る。
- ・ 職員の資質向上のための取り組みを継続する。

【主要施策】 生産性向上プロジェクトチーム、階層別研修、OJT など

④ 財政基盤の強化

- ・ 事業の計画・執行、予算策定にあたって事業の自立化を常に念頭において検討する。

【主要事業・施策】 貸事務所・貸会議室、予算管理の徹底 など



事業および施策	担当グループ	達成目標 (目標項目)	目標値 (数値または到達水準)			(参考) H28 見込み	
			年間	第1四半期	第2四半期(累計)		第3四半期(累計)
① 活発な会員活動の推進							
○ 会員拡大活動の強化							
・ 会員増強活動	会員組織・共済G	・ 年度末会員数 ・ 新規会員数	・ 16,000件 ・ 1,088件	・ -- ・ 435件	・ -- ・ 760件	・ -- ・ 1,088件	H28末会員数 15,810件 新規入会 1,134件
○ 会員交流事業の強化							
・ 新入会員交流会	会員組織・共済G	・ 参加人数 ・ 満足度	・ 220名(@110×2) ・ 82.3%	日程、企画の確定	日程、企画の確定	・ 110名 ・ 82.3%	・ 236名 ・ 82.3%
・ 夏の会員交流会	会員組織・共済G	・ 参加人数 ・ 満足度	・ 定員数 ・ 80%	企画の確定	・ 定員数 ・ 80%	・ 定員数 ・ 80%	・ 429名 ・ 76%
② 外部との連携強化							
○ 国、県、市との緊密な連携、情報共有の強化							
・ 県・市と事業の目的・成果を確認する協議体制の確立	企画広報G	市との意見交換の実施	3回	-	1回	2回	3回
○ 九商連、福商連事務局機能の強化(商連活動の活性化)							
	企画広報G	活動運営	熊本地震復興に向けた要望活動の実施	・ 九商連要望活動実施(1回目) ・ 福商連総会開催	・ 九商連観光委員会開催 ・ 福商連研修会開催	・ 九商連要望活動実施(2回目) ・ 福商連要望活動実施	・ 九商連観光委員会発足 ・ 熊本地震に係る要望実施5回
③ 事務局機能の強化と活動量の向上							
○ 人材の育成							
	総務・人事G	活動の実施	資格等級別研修の実施	・ 新任管理職研修の実施(対象者があれば) ・ 外部派遣計画の策定	・ 管理職研修の実施	・ 階層別研修の実施(対象:全職員)	
④ 財政基盤の強化							
○ 財政基盤の強化							
・ 会館事業	ビル管理G	貸事務所収入 貸会議室収入 駐車設備収入	186,045千円 126,109千円 31,008千円	46,511千円 31,527千円 7,752千円	93,022千円 63,054千円 15,504千円	139,533千円 94,581千円 23,256千円	173,151千円 105,367千円 29,712千円